

第8回 事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成 17 年 11 月 9 日 (水) 午後 5 時から午後 7 時
場 所 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 本館 1 階 インフォメーションルーム
メンバ : 委 員 長 総合システムサービス(株) 古川 峰生
委 員 アド・プロヴィジョン(株) 河合 博康
委 員 (株)京信システムサービス 竹内 清量(欠席)
委 員 (株)ケーケーシー情報システム 小林 聡(欠席)
委 員 島津エス・ディー(株) 山本 孝
委 員 竹菱電機(株) 木村 道也
委 員 バンテック(株) 馬場 喜芳
委 員 ワールドビジネスセンター(株) 山口 正純
委 員 けいしんシステムリサーチ(株) 真行 栄一(欠席)
事務局長 京都電子計算(株) 駒井 一正
事務局長補佐 京都コンピュータ学院 和田 壽郎
事務局 奥村 良三

主たる議題 (議事進行は古川委員長が行う)

- 1 各委員会の活動状況と検討事項について
- 2 古川委員長よりの付議事項について
- 3 事務局報告・その他

1 各委員会の活動状況と検討事項について

1.1 「広報委員会(河合委員長より)」

今年度の会員名簿を制作し、先日各会員に配布した。

なお、明日 10 日に委員会を開催し、「インターキョウト N028」の編集内容等の討議をする予定である。

1.2 「技術委員会(山本委員長より)」～下記「技術委員会活動報告資料」で報告。

「技術委員会活動報告書」

1. 情報化月間協賛「京都情報化フォーラム」を開催した。

開催日時 10月14日(金)16:00～17:30

開催場所 平安会館

講演 「ケータイビジネスを取り巻く環境とモバイルソリューションの新展開」

講師 (株)NTT ドコモ関西 片山部長

参加者 来賓 10名、会員外一般 22名、会員 49名 計 81名

2. 「SE研究会」開催状況

各研究会(品質問題研究会、情報セキュリティ問題研究会、新技術利用&開発効率問題研究会)とも第2回目を開催した。各研究会とも順調に進行している。

成果発表会の開催を2月17日(金)で予定していたが、出来るだけ多くの方々に「SE研究会」の成果を聞いていただきたいことから、2月8日(水)の事業推進委員会に引き続き成果発表会を開催したいと考えている。

開催場所および時間としては、平安会館で18時から1時間程度を考えている。

* 当提案に対してこれを了承し、つぎのとおり日時・場所・内容を設定した。

日時 平成18年2月8日(水)午後4時より

場所 平安会館 3階 羽衣の間

内容 「事業推進委員会」 午後4時～午後6時

「SE研究会成果発表」 午後6時～午後7時

「各研究メンバーとの懇談会」 午後7時～

3. 「オープン技術セミナー」開催について

開催日時 平成18年2月10日(金) 午後3時30分～ (予定)

開催場所 平安会館

演題 「ユニバーサル・コミュニケーション技術の動向と社会的・経済的効果」(仮称)

講師 総務省 情報通信政策局 技術政策課 技術企画調整官 平 和昌 氏

1月初旬に開催案内を配信する予定で進めている。

4. 来年度の技術委員会事業計画について

1) オープンセミナー(2回)開催およびSE研究会の取組みは今後も継続する。

2) その他の事業については、内容の再検討と新たな事業への取組みを12月の技術委員会にて検討することとした。

3) 来年度の技術委員会体制(委員長、副委員長の人選)を12月の技術委員会にて審議することとした。

以上

1.3 「地域情報化委員会(馬場委員長より)」下記「地域情報化委員会活動報告資料」で報告。

「地域情報化委員会 第二四半期活動報告」

1. 定例委員会(7回開催/年、予算3万円) 印は追記、変更されています。

・委員会日程、委員、ワーキンググループ(以下WG)は別添名簿参照

H17/4/12 (火) 16:00～18:00 バンテック株式会社会議室 8名参加

H17/6/21 (火) 16:00～18:00 京情協 会議室 10名参加

H17/8/23 (火) 16:00～18:00 京情協 会議室 5名参加

H17/10/18 (火) 16:00～18:00 京情協 会議室 7名参加

2. 地域情報化委員会 事業計画

府民情報化新春セミナー

(中川委員) 予算30万円(予算消化額 0円)

日時: 平成18年1月17日 午後4:00～5:30 開催(予定)

場所: 平安会館

タイトル: 空のテーマパーク“セントレア”

テーマ「中部国際空港から学ぶ顧客満足の追求」

講師: 中部国際空港株式会社 専務取締役執行役員 廣地義範氏

検討内容

・集客できるようなタイトルが考えられればベター

ANS: 講師料、テーマ、タイトル等については担当と事務局とつめる。

・予算については、消化率が低くても問題ないか?

ANS: 消化率が低くとも、前向きな理由が説明できれば問題ない。

* 当説明に対して

「新春セミナー」の案内文として、文筆表現に工夫される必要があるのでは。

また、予算の高低の云々でなく、どのような要領と設営においてセミナーが開催するかを講師の方の意向を伺った上で実施しなければならないのでは。。

については、これらを踏まえて地域情報化委員会として正式な案内文を作成のうえ折り返し事務局に連絡願いたい。

3.WG 活動。(計画と経過報告)

ア) 京都府デジタル疎水(京都ONE含む) (古川委員)

地上デジタル活用部会(第3回)9/6 府庁福利厚生センタにて開催
社団法人京都府情報産業協会 委員 古川委員参加 WGに馬場参加
京都府式「アクションプラン」について

議題: 地上デジタル放送活用した地域情報サービスの検討と取組事例

- ・ 防災情報等に係る府民への情報提供事業について他
- ・ 年数回の会議を経て12月予算(案)を含め事業決定、公表

イ) 産学公連携 担当:

(馬場委員) 予算3万円(予算消化額 19,700円)

1) 学連携を活性化するために立命館大学との交流会の開催

7/1(金)第2回アカデミックフォーラム開催 6社8名参加

(立命館大学情報理工学部) 産学交流資料12社配付

2) 京都産業21 京都試作プラットフォーム事業ソフトウェアクラスター作りに事業推進委員会と共に協力。(クラスター構成期限12月目途)

・ 9/12PM3:00~同上に関わる説明会開催(京都産業21 会議室にて)

出席者:8社 クラスター京情協メンバー企業が複数クラスターの構成可。製造業
他も含めたクラスター構成でも可。

【京情協の位置付】:

- ・ 京情協はクラスターづくりに協力はするが、仕事を受注することはしない。また、
クラスター運営における責任は持たない。
 - ・ 仕事受注はクラスターの責任企業とする。
責任企業は仕事及びクラスター運営における責任は持つ。
- ##### 3) 大学シーズ、企業ニーズ、企業情報、製品案内書を作成、産学公連携促進に活用する。 (今年度は調査を実施、来年度はガイドブック刊行)

・ 検討課題:

a) シーズの陳腐化。 b) ROM化効果有無。

c) 実施可否も含めて検討。

・ 今期の目的、地域情報化委員会としてはどう言う位置付けで推進
していくのか、明確にするべきでは?

・ 立命のフォーラムを実施した際、なにかその後のシーズと企業
マッチング出来たかどうか、効果報告なども必要では?

ANS:今期の目的としては、先ずシーズとのマッチングの前段階として、大学の
先生と広く親睦を深め、なるべく多くのシーズを知り、チャンスを広げて
いくことと考えている。そのために、まだ、マッチングの実績はない。

ウ) 医療情報

関連会議予算3万円

1) どこカル・ネット

(直江委員) 予算2万円(予算消化額 0円)

総会, 例会に参加 どこカル・ネットにかかる医療情報収集。

2) 医療従事者の情報リテラシー調査・研究

(増田委員) 予算15万円(予算消化額 0円)

医療従事者の情報リテラシーを向上、地域の情報化に貢献する。

・ 今年度はアンケート実施、調査資料を作成する。

6月:調査対象 医院、組合、団体のリストアップ。

9月:アンケート送付、回収。

10月~:アンケート先、訪問他 聞き取り

2月:調査書作成、来年度事業計画

エ) 他府県の情報産業団体との連携

(小林委員) 予算 10 万円 (予算消化額 65,810 円 帳簿 : 33,850 円)
(WG 会議 6 回開催 / 年) 必要により随時開催

【目的】 IT 関連の全国地域情報を収集し、協会の事業充実に寄与することを目的とする。
本 WG は他府県の情報団体が、特に地元の府県、市町村
など、行政機関とどのような形で連携して、地域の情報化に参画、貢献しているの
か、具体的な活動とその成果について調査を行い、京都の活性化に向けて当協会が
果たす具体策を探ります。

5/17 第 1 回情報産業団体連携 WG 開催 ホテル京阪 3 名参加

7/19 第 2 回情報産業団体連携 WG 開催 京情協会議室 4 名参加

【交流団体】

7/21 : 高知県情報産業協会

7/22 : 高知県企画振興部情報企画課

8/25 : 岡山県企画振興部情報政策課、同産業労働部新産業推進課
(社) システムエンジニアリング岡山

9/15 : (社) 和歌山情報産業サービス協会

【日程、作業項目】

5 月 ~ 9 月 : 資料収集 10 月 ~ 12 月 : 整理 1 月 ~ 3 月 : まとめ

オ) 観光交流空間づくりモデル事業の件

1) 協議会への参加 担当 河合委員 オブザー参加 島津 S D 山本氏

2) 議会開催 10 月以降 (京都市観光企画課より実施時連絡あり)

推進協議会への参加意向は示しているが、10 月 31 日現在会議開催は持たれていない。
(特に進展なし)

こちらの方から方からテーマ提案が必要、なければ進展しない。

* 当説明に対して、地域情報化委員会は京情協としてフォローされたし。

4. 情報提供 地域情報化に関わる情報を随時提供した。

電子自治体ロードマップ

1) 2010 年を目標とする u-JAPAN

2) 2015 年の地域情報化

3) XML によるデータ標準化

4) u-JAPAN 政策パッケージと電子自治体

以上

1.4 「経営委員会(木村委員長より)」下記「経営委員会活動報告資料」で報告。

「11 月度経営委員会活動報告」

. 10 月度の行事実績報告

・ 第 3 回経営研究会

日 時 : 平成 17 年 10 月 20 日 (木) 15 : 00 ~ 17 : 00

場 所 : 京都全日空ホテル 2F 醍醐の間

テーマ : 「企業の価値を高めるためには」 財務上強化すべきポイント

講 師 : 元 京都信用金庫職員 植村 憲三 氏

参加者 : 20 名

経 費 : 予算額 80,000 円 (会場費等) 実績額 53,077 円 (26,923 円の予算減)

内 容 : 業績不振に陥った企業をどのようにして再生していくかを財務諸表と
経営者の姿勢を問いながら、生々しい実例をもとに講演して頂く。
具体例からいかにして企業強化をするかを学ぶ。

. 11 月以降の行事計画案

・ 第 4 回経営研究会 (最終回)

日 時 : 平成 17 年 11 月 17 日 (木) 16 : 00 ~ 18 : 00

場 所 : 京都全日空ホテル 2F 醍醐の間
テーマ : 「定年延長」 時は今 継続雇用の 65 歳
講 師 : (社) 京都府高年齢者雇用開発協会
高年齢者雇用アドバイザー 尾崎 泰雄 氏

- ・ 第 2 回情報交換広場 (最終回)
日 時 : 平成 18 年 2 月 16 日 (木) 16:30~18:30
場 所 : ぱるるプラザ京都 2F レストラン円山
テーマ : 「個人情報保護法施行後の各社の取り組み」
- ・ 定例経営委員会
第三回 11 月 17 日 (木) 第四回 12 月 15 日 (木) 第五回 2 月 16 日 (木)

・ 予算実績 (平成 17 年 11 月 07 現在)

	予算	実績	
・ 委員会費	50,000	37,049	
・ 情報交換広場	150,000	63,722	
・ 経営研究会	300,000	183,112	
・ 府民セミナー	300,000	199,537	
・ 総 額	800,000	483,420(予算比 60.0%)	
・ 残 額		316,580 円	以上

2 古川委員長よりの付議事項について

「観光案内等をテレビの STB 制御し、照会・検索するビジネスモデルの紹介説明会」
京都府商工部より案内の上記について、各事業推進委員各位には案内しました件で
「11月25日(金)午前9時30分より NEC 京都支店内でデモ開催」関し、実際の
段階で京情協が関与することになるだろうとの可能性のもとに、参加してください。
新産業支援機関協議会への出席報告(駒井事務局長より)
昨年も参画した京都産業 21 主催の
「京都ビジネス交流フェア 2005」が平成 18 年 2 月 23・24 日開催される。
については、京情協はパネル(前回掲示のものをメンテして)と協会パンフレットを提供
することでの参加をします。

3 事務局報告・その他(駒井事務局長より)

10 月 19 日の理事会報告

- ・ 慶弔見舞金規定の改定案は承認決定されました。
- ・ 「(株)ジーエス・ユアサ インフォメーション(正会員)」の 9 月 30 日付退会報告。
来年度の ANIA 全国大会は「岐阜」で開催される予定となった。
当委員会の忘年会は 12 月度の事業推進委員会 12 月 7 日(水)とする。(担当 和田さん)
したがって当委員会の開催時刻を午後 4 時より、忘年会は午後 6 時開始とする。

次回委員会は、平成 17 年 12 月 7 日(水) 午後 4 時より午後 6 時
場 所 京コン 京都駅前校 本館 1 階 インフォメーションルーム
* 委員会後 「忘年会」 午後 6 時に移動
場所 京すいしん (烏丸通り近鉄百貨店の向かい)

以 上